	ＦＡＸ送信先	三重県立みえこどもの城	発信者	
		０５９８（２３）７７９２		TEL：

プラネタリウム学習番組投影内容申請書

◆来館日：平成　　年　　月　　日

◆学校名・学年：〔　　〕　◆記入者名：〔　　〕

★ プラネタリウム学習内容の構成

太陽の動きと日の入り（５分）＋今夜の星空（２０分）＋選択学習内容（２０分）

★ 選択学習内容（以下の内容より１つを選択してください。）

区分	タイトル	ねらい・内容	ご希望の内容に○をつけてください
小4-①	星の色・明るさと、星の動き（約２０分）	【内容】 星はどのように動くのかを予想してもらい、時間を進めていきます。 (例：午後9時の星空→午後１１時の星空→午前1時の星空) また、星座線や星座絵を投影し、時間を進めても星座を形作る星の並びは変化しないことをプラネタリウムの星を動かしながら観察します。 星には、明るさや色の違いがあることをプラネタリウムの星空で観察していきます。 ※夏：さそり座アンタレス(赤色)とこと座のベガ(白色)で比較 ※秋・冬：オリオン座のベテルギウス(赤色)とリゲル(白色)で比較	
小4-②	星の動きと月の動き（約２０分）	【内容】 (星パート) 星はどのように動くのかを予想してもらい、時間を進めていきます。 (例：午後9時の星空→午後１１時の星空→午前1時の星空) また、星座線や星座絵を投影し、時間を進めても星座を形作る星の並びは変化しないことをプラネタリウムの星を動かしながら観察します。 (月パート) 月の位置は時間が経つとどうなるのか、見える月の形は日によってどうなるのかなど、プラネタリウムの月を使用して観察します。 また、月の表面の様子を観察し、日本ではウサギと呼ばれる月の模様が、他の国ではどう見られているのかなどを画像で紹介します。	
小4-③	星座を探してみよう（約２０分）	【内容】 星はどのように動くのかを予想してもらい、時間を進めていきます。 (例：午後9時の星空→午後１１時の星空→午前1時の星空) また、星座線や星座絵を投影し、時間を進めても星座を形作る星の並びは変化しないことをプラネタリウムの星を動かしながら観察します。 また、星座を探すときの便利な道具『星座早見盤』の使い方を実際に使いながら解説します。	
小6	太陽と月の形・特徴（約２０分）	【内容】 月や太陽の表面の様子の違いを画像を使って確認します。 また、宇宙から見た地球とその他の星との位置を確認し、①月が太陽の光を反射して輝いていること、②地球の周りを月が回っていること、③月と太陽と地球との位置関係により、月は日によって形が変わって見えることなどを解説します。	

別紙の表をご参照の上、オリジナル学習内容を選択していただき、2 週間前までに FAX にて三重県立みえこどもの城までお送りください。